



森の比気

豊浦中学校学校だより

令和8年7月16日号

豊浦中大運動会の成功に向けて

◎ 実行委員長

白幡結人さん

○副実行委員長

佐藤結芽さん

	組頭	副組頭	応援団長	2年幹部	1年幹部
紅軍	白幡吉颯さん	阿部凧人さん	今野聖華さん	鈴木隆峨さん 佐藤望来さん	佐藤 虹奈さん
白軍	佐藤琉翔さん	相馬宗一郎さん	鈴木心乃花さん	本間海蓮さん 熊谷莉子さん	鈴木 魁信さん



9月16日（水）に開催される豊浦中学校大運動会の組織が決まりました。それぞれが自分の得意分野を生かし、活気あふれる運動会になることを期待しています。

また、15日には運動会集会と軍別集会が行われました。運動会集会では、今年度の運動会スローガンの提案が実行委員長の結人さんから提案され、「一致豊浦」に決定しました。「豊浦」は「だんけつ」と読みます。あえてこのように読むことで、軍の枠を越え、豊浦中学校全体が一つになれるようにという願いが込められています。

軍別集会では、各軍の目標や応援・替え歌など、それぞれの軍の長所やカラーが感じられました。一方で、初回ということもあり、活気や反応の面では課題も見られました。今後は3年生一人一人が率先垂範し、本気で応援したり、場を盛り上げたりしながら、下級生を楽しませ、力強くリードしてくれることを期待しています。

運動会の完成した姿とは、一人一人が自主性・主体性をもち、応援や競技に本気で取り組む姿です。そして、そのような姿は日常の学校生活をさらに輝かせます。

「行事が成功したかは、行事後の生活の質の向上によって規定される」という言葉があります。大切なのは、運動会当日だけが盛り上がり、成功したかどうかではありません。その日を迎えるまでにどのような準備を重ね、どのようなリーダーやフォロアーになろうと努力したか。そして、運動会を通して得た成長を、その後の日常生活にどのように生かしていくかが重要です。運動会当日だけでなく、その準備期間や終了後の学校生活においても、一人一人が成長した姿を見せてくれることを期待しています。



頑張れ！ 女子バスケットボール部 県大会出場

7月17日（金）から山形県中学校総合体育大会が開催されます。豊浦中学校からは、女子バスケットボール部が藤島中学校、鶴岡第二中学校との合同チームとして出場します。

本日の昼休みには壮行式が行われ、全校生徒で選手たちにエールを送りました。これまでの練習の成果を発揮し、仲間とともに最後まで粘り強く戦ってくれることを期待しています。

初戦は7月17日（金）16時から、酒田第四中学校との対戦です。県大会という大舞台での健闘を心より祈っています。（イラストはAIで作成）

